

化学生物総合管理学会・社会技術革新学会 春季討論集会（2014）

春季討論集会はテーマを設定し、疑問や問題を提起しつつ参加者と共に議論を深めることをねらいとしています。今年は2つのテーマによる討論を企画し、前半の部（Ⅰ）では、企業変革に関わる特別講演1件及び発表3件を行います。後半の部（Ⅱ）では化学物質管理に係る発表4件を行います。いずれのテーマについても、発表終了後、積極的な議論と意見交換のために質疑及び討論に十分な時間を取ります。

日時 2014年3月5日(水) 10:40~19:10 (受付開始 10:10)

会場 お茶の水女子大学 共通講義棟1号館 304教室

東京都文京区大塚 2-1-1 東京メトロ丸ノ内線茗荷谷駅 徒歩 7分

東京メトロ有楽町線護国寺駅 徒歩 8分

討論テーマ

I : 企業変革はいかに起こるか

II : 日本の化学物質管理政策は産業競争力を阻害していないか

プログラム概要

テーマⅠ : 企業変革はいかに起こるか

企業の技術革新と企業変革の事例、そして、コンビニエンスストアの発展過程について検証するとともに、社会変革がいかに起こるかを議論する。

特別講演: 倉内 憲孝(住友電気工業株式会社)

発表者: 引地 聡(花王株式会社)、別所 信夫(東京理科大学大学院)、
須藤 繁(帝京平成大学)

テーマⅡ : 日本の化学物質管理政策は産業競争力を阻害していないか

産業競争力の維持・強化に直結する欧州の化学物質総合管理法制(REACH)と産業競争力を阻害する日本の化学物質規制・法律群を対比するとともに、国際がん研究機関のモノグラフを巡る日本の実態や誤った認識と化学物質総合管理に関する企業活動評価から見た今後の課題を検証しながら、産業競争力の維持・向上に資する化学物質管理政策のあり方を議論する。

発表者: 永里 賢治(急速発表中止の見込み、代わりに発表者を募集中)、
星川 欣孝(化学生物総合管理学会会員)、津田 洋幸(名古屋市立大学)、
榎 尚史(化学生物総合管理学会会員)

参加方法

★参加登録[事前登録制]: 学会の会員以外の方も参加歓迎 ★参加費: 無料(会員)、1,000円(非会員)

★参加希望の方は、①参加者氏名、②所属(勤務先など)、③懇親意見交換会参加有無(参加費2,000円)を明記のうえ、E-mailにてお申し込み下さい。折り返し、参加証をお送りします。

touren2014@cbims.net (春季討論集会事務局)

会場までのアクセスは、<http://www.ocha.ac.jp/access/index.html>をご覧ください(南門からの入構が便利です)。

主催

化学生物総合管理学会
社会技術革新学会

<http://www.cbims.net/>
<http://www.s-innovation.org/>

TEL:03-5978-5096、FAX: 03-5978-5019
TEL:03-5978-5096、FAX: 03-5978-5019

■ 2014春季討論集会プログラム ■

日時: 2014年3月5日(水) 場所: お茶の水女子大学

受付開始 10:10~

時間	氏名 (敬称略)	講演演題
10:40 ~ 10:50	増田 優 お茶の水女子大学	討論会趣旨説明
企画テーマ I : 企業変革はいかに起こるか		
10:50 ~ 11:40	引地 聰 花王株式会社 研究開発部門 研究戦略企業グループ部長	花王における研究開発戦略と企業変革
11:40 ~ 12:30	別所 信夫 東京理科大学大学院 イノベーション研究科 教授	新規事業開発がリードする企業変革 ー化学系企業を例として
12:30 ~ 13:00	休憩	
13:00 ~ 14:20 (特別講演)	倉内 憲孝 住友電気工業株式会社 名誉顧問	技術革新と企業変革ー住友電工の事業多角化の軌跡
14:20 ~ 15:10	須藤 繁 帝京平成大学 経営マネジメント学科 教授	コンビニエンスストアの発展過程と社会技術革新
15:10 ~ 15:50	質疑及び討論	
15:50 ~ 16:00	休憩	
企画テーマ II : 日本の化学物質管理政策は産業競争力を阻害していないか		
16:00 ~ 16:40	永里 賢治 急遽発表中止の見込み 代替りの発表者を募集中です。 ご発表を希望される方は春季討論集会事務局 (touron2014@cbims.net) までご連絡下さい。	欧州REACH規則にみる欧州産業競争力の強化と日本への影響 ーフタル酸エステルを事例として
16:40 ~ 17:20	星川 欣孝 化学生物総合管理学会会員	国際競争力の維持向上に資する化学物質総合管理法の在り方
17:20 ~ 18:00	津田 洋幸 名古屋市立大学医学部 特任教授	国際がん研究機関(IARC)のモノグラフを巡る日本の実態 ー不十分な貢献と不正確な理解
18:00 ~ 18:20	榎 尚史 化学生物総合管理学会会員	化学物質総合管理に関する企業活動の評価から見た今後の課題
18:20 ~ 19:10	質疑及び総合討論	
19:10	閉会挨拶	
19:10 ~ 20:30	懇親意見交換会(会費制 2,000円)	

題名、発表順は都合により変更になる場合があります。